

卒後臨床研修センター通信

発行：卒後臨床研修センター

Vol.45
令和6年5月発行



令和6年度新研修医のご紹介

新年度が始まりました。今年も宮崎大学医学部附属病院は新規採用医科／歯科研修医をお迎えいたしました。医科18名、歯科1名、計19名でのスタートです。

4月1日(月)～4月5日(金)の5日間にわたり、オリエンテーションが行われました。臨床倫理、医療安全、感染対策、症例プレゼンテーションやコンサルト技法、診療録記載法といった、医師/歯科医師に求められる基本的な知識と態度の習得や、基本的な手技(宮崎県研修医合同基本手技実習)や救急蘇生の講習があり、実際の現場で働けるように心と体の準備を行いました。



当院の研修プログラムは今年度から臨床研修施設が1施設追加となり、協力型病院は合計55機関となりました。本院およびこれらの多くの協力型病院のご支援の下、一人前の医師/歯科医師として成長していってもらいたいと思います。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

宮崎県研修医合同基本手技実習が開催されました!



令和6年4月2日(火)宮崎大学医学部臨床技術トレーニングセンターにて、宮崎県研修医合同基本手技実習が行われました。この「基本手技実習」は、宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会の主催です。宮崎県内の基幹型臨床研修病院の新研修医(医科49名、歯科3名、計52名!)が一堂に会し、医療の現場ですぐに必要とされる基本手技についてシミュレーション実習を経験します。

52名の新研修医は5つのグループに分かれて、『静脈採血』、『静脈路確保』、『筋肉注射/ルート作成/アンプルカット』、『動脈採血』、『縫合』という5つのブースを廻り、それぞれのスキルを習得します。新研修医の皆さんには恐らく学生実習以来の手技実習ではなかったでしょうか?多少どぎまぎしながら、真剣な眼差しでそれぞれの課題に取り組んでいました。この実習の指導にあたったのは、本院教員と、4月に本院に在籍している宮崎大学および他基幹型病院所属の2年次研修医の総勢26名でした。指導医監督のもと若手医師が後輩の研修医に指導を行うという「縦のつながり」、そして県内の新研修医が全員集合して実習を受けることで、研修施設を超えた「横の連帯感」も体感したのではないかと思います。

実習後は、新研修医、2年次研修医、指導医の全員で記念撮影も行いました。参加者全員の笑顔が充実した実習であったことを現していると思います。今回指導にあたっていただいた先生方には、心より御礼申し上げます。

令和6年度 All Miyazaki研修医スタートアップセミナー&祝賀会が開催されました

令和6年4月20日、宮崎県医師会および宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会主催の「All Miyazaki研修医スタートアップセミナー&祝賀会」が宮崎観光ホテルで開催されました。本会は、平成28年から始まり、令和2年から令和5年は新型コロナウイルス感染症の影響により祝賀会なしの縮小版での開催でしたが、今回から祝賀会も復活し、5年ぶりのフル開催となりました。

まず宮崎県医師会から「研修医のための説明会」として、医師会の役割についての説明がありました。次に、臨床研修協議会ワーキンググループの企画した「臨床研修スタートアップ・教育セッション」が行われ、『2年間の臨床研修を充実させるための心構えとコツ』というテーマで、8名の様々な研修病院の先生方から“ためになる！”“すぐに役立つ！”といった内容の講話がありました。研修医の先生方は熱心に聞き入っていました。

その後、会場を隣に移して、新研修医祝賀会が行われました。河野宮崎県医師会長、河野宮崎県知事、片岡宮崎大学副学長をはじめ、宮崎県内の基幹型・協力型臨床研修病院から多くの先生方が参加し、盛大な祝賀会となりました。研修医の代表挨拶は、宮崎大学医学部附属病院の本田萌佳先生が行い、宮崎での臨床研修選択の経緯や県内研修医を代表しての関係各者への御礼などをまとめた非常に素晴らしい挨拶でした。

宮崎県がAll Miyazakiとして臨床研修を盛り上げていくという非常に熱意のこもった会でした。本会を主宰された皆様方のご尽力に厚く御礼申し上げます。



研修医の挨拶(宮崎大学)



本田萌佳先生の挨拶



スタートアップ・教育セッションの様子



祝賀会の様子

令和6年度 1年次 学年リーダー研修医からのごあいさつ



内之倉 俊太 先生

この度、1年次研修医のリーダーとなりました内之倉俊太です。宮崎市育ちで、宮崎大学医学部を卒業しています。お世話をされた先生や先輩方が多い宮崎大学医学部附属病院にて研修させていただくことになりました。指導医の先生方や先輩研修医からご指導いただき、少しずつ成長していくように頑張ります。分からないことはばかりですが、2年間よろしくお願いします。



本田 萌佳 先生

この度、1年次研修医リーダーを務めさせていただきます、本田萌佳と申します。私は大学入学を機に宮崎に来ました。先生方や先輩方の熱心なご指導の下とても充実した学生生活を送れたことから、引き続き母校での研修を選択しました。同期の人数が比較的多いので、研修医室に戻ると他愛のない会話や相談ができるのが良い所です。今後は私たちがしていただいていることを後輩に還元していくように日々精進致します。よろしくお願いします。

宮崎大学医学部附属病院臨床研修プログラム説明会&研修医との何でも相談・懇親会を開催しました!

令和6年2月5日に宮崎大学医学部附属病院臨床研修センターにて、宮崎大学医学部附属病院臨床研修プログラム説明会&研修医との何でも相談・懇親会を開催しました。

本説明会&懇親会は、研修医の先生から、『学生時代に臨床研修プログラムを知ることができる説明会や実際の研修医の先生から話を聞く機会があれば嬉しい』という意見を受け、企画したものでした。企画から実施までの期間が短かったにもかかわらず、本学医学部4年生および5年生21名の参加がありました。また、本院1年次研修医および2年次研修医11名、卒後臨床研修センター教員全員にご協力いただきました。

まずは、小松卒後臨床研修センター長から宮崎大学臨床研修プログラムについて概要説明があり、その後、学生と研修医混合の6つのグループに分かれ、懇談をおこないました。懇談では『宮大研修医あるあるって?』をトピックテーマにしつつ、学生が研修に関する様々な疑問や気になることを研修医へ質問し、非常に盛り上がった会となりました。

今後もこのような会を定期的に実施していきたいと思います。ご協力いただいた研修医の先生に感謝申し上げます。



研修医との何でも相談・懇親会の様子

令和5年度卒後臨床研修センター修了式



令和6年3月22日に卒後臨床研修センター修了式を執り行いました。医科研修医14名、歯科研修医4名が研修を修了しました。
修了式は、帖佐病院長、小松卒後臨床研修センター長、山下歯科研修プログラム責任者から修了者への挨拶のあと、修了証書が授与されました。併せて、ベスト指導医賞とベスト研修医賞の表彰も行い、選出された先生方へ賞状と楯が授与されました。

今年度の研修医は例年と比べると少ない人数でしたが、非常にまとまりのある素晴らしい先生方ばかりでした。これから専門研修での先生方のご活躍を心より期待しています。

ベスト研修医賞



この度はこのような賞をいただき、とても光栄に思います。この2年間で大学病院をはじめ、様々な協力型病院での研修で多くのことを学ばせていただきました。また、学会発表や論文執筆など、貴重な経験もさせていただき、大学病院で研修することができて本当によかったです。それも、先生方やスタッフの方々、同期や家族など、支えてくださった皆さんのおかげです。この2年間の経験を糧に、これからも日々の診療に励んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

河野 真菜 先生



長嶺 宏士朗 先生
医に囲まれた初期研修は、まさに「狙い通り」に充実し、また想像以上に幸せでした。愛する地域の医療を守るために、世界標準の臨床と研究を実践して宮崎に報いたいです。

ベスト指導医賞



この度は素晴らしい賞を頂き大変光栄に思います。
研修を無事に終えることができたのは患者さんや先生方、スタッフの皆様、同期、家族の支えがあつたからです。本当にありがとうございます。
この2年間での出会いと経験を大切にして、医師としてさらに成長できるよう努めまいります。

新医師臨床研修制度第3期(旧19期)生が選ぶ

ベスト指導医賞

1位 松浦 良樹 先生 (古賀総合病院)

1位 白尾 英仁 先生 (宮崎市郡医師会病院)

1位 力武 雄幹 先生 (宮崎大学医学部附属病院)

★4位 岩切 弘直 先生 (都城市郡医師会病院)

4位 高橋 稔之 先生 (宮崎医療センター病院)

6位 佐々木 朗 先生 (宮崎大学医学部附属病院)

6位 横尾 優希 先生 (宮崎大学医学部附属病院)

★レジェンド指導医 (5回以上の表彰歴あり)



初期研修を終えたみなさん、2年間ほんとうにご苦労様でした。これから皆さんは責任が増えていき、重大な判断を求められる場面も増えてくると思いますが、自信がない時はどんどん周りを頼ってください。その中で、自分でも判断できることを少しずつ、皆さんそれぞれのペースで増やしていくください。これから先の長い道のり、ぜひご安全に。



この度は、このような名誉な賞を頂きありがとうございます。2年間の初期研修医生活がようやく終わり、身が引き締まる思いでいっぱいの事だと思います。コロナ禍の中、学生時代から初期研修にわたり、色々な制限を受け、3年目を見渡すと、皆さんには仲間がいっぱいいます。仲間を頼ってください。私も皆さんを頼ります!一緒に働くことを楽しみにしています。



素晴らしい賞を頂戴し誠にありがとうございました。どの先生も一生懸命研修に努めておられたので、私の方が気付かされ学ぶことも多かったです。お伝えしたことが先生方の診療で直接お役に立てば、あるいは後進の先生方への指導でお役にたてばとても嬉しいです。また、今回私のベスト指導医であった松浦先生と同時に受賞させて頂き、医者人生で忘れられない思い出になりました。重ねてお礼を申し上げます。

宮崎大学医師臨床研修修了後の進路状況

修了者	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
宮崎大学・大学院	19	29	25	21	12	29	24	27	28	23	28	21	22	22	26	12
宮崎県内病院	2	1	0	1	1	2	2	3	0	0	2	0	6	2	0	0
県外大学・病院等	5	6	9	3	9	9	7	2	4	4	8	8	4	2	6	2
合計	26	36	34	25	22	40	33	32	32	27	38	29	32	26	32	14

新センター教員のご紹介



消化管・内分泌・小児外科

宗像 駿 先生

消化器外科の宗像です。2011年に宮崎大学を卒業し、宮崎大学で臨床研修を修了し、そのまま当院の救命救急センターに入局しました。救急外科を志し、現在消化器外科を修練中です。外科や救急、その他についてもお気軽にご相談ください。2年間一緒に頑張りましょう。よろしくお願いします。



消化管・内分泌・小児外科

濱田 朗子 先生

2024年4月より卒後臨床研修センターに配属になりました濱田朗子です。

宮崎西高校、島根大学医学部を卒業し、私も皆さんと同じく宮崎大学で研修をさせていただきました。テニスとダイビングが好きでしたが、子供が生まれてからは子育てと手術で手一杯の生活を送っています。

研修医の先生方が、充実した2年間を過ごせるよう少しでもサポートできればと思います。いつでも声をかけてください。よろしくお願いします。

日本内科学会「ことはじめ2024」発表報告

4月13日(土)に医学生・研修医・専攻医の日本内科学会ことはじめ 2024 東京に参加しました。

宮崎大学からは3演題を発表しました。

- 栗原 淳 先生 「当院で経験した幼虫移行症の6例」
- 瀬ノ口敬斗 先生 「てんかんを契機に前頭葉萎縮・高次脳機能障害が判明した全身性エリテマトーデスの症例」
- 益山典子 先生 「本態性血小板血症を合併し、ヘパリン投与下に一過性憎悪を呈した急性肺血栓塞栓症の一例」

栗原先生は研修医とは思えない落ち着きでした。瀬ノ口先生は学会発表が初めてだということでしたが、しっかり練習通りに発表できていました。益山先生も堂々とした質疑応答ぶりでした。

最後に、研修医の発表指導に当たってくださった、膠原病内科・岩尾先生、感染症内科・力武先生、循環器内科・森林先生、本当にありがとうございました。



栗原先生



瀬ノ口先生



益山先生



指導いただいた先生方と記念撮影

行事案内(4月～7月)

4月	1日(月)～5日(金)	令和6年度 新研修医オリエンテーション
	20日(土)	All Miyazaki研修医スタートアップセミナー&祝賀会
	22日(月)	指導医対象 臨床研修指導および評価説明会
6月	6日(木)	令和6年度 医師臨床研修マッチング参加登録開始
	7日(金)	令和6年度 医師臨床研修マッチング説明会／宮崎県8基幹型病院合同説明会
	11日(火)	令和6年度 歯科医師臨床研修マッチング参加登録開始
7月	13日(土)	宮崎県専門プログラム合同説明会
	29日(月)・8月20日(火)	宮崎大学医学部附属病院 医師臨床研修マッチング面接

「なんでも掲示板」 原稿募集！

宮崎都市伝説、失敗リカバリー談、研修あるある話など、研修に係わる話ならなんでも原稿募集中です！

連絡先 宮崎大学医学部 医療人育成課 卒後臨床研修係
内線2385/2386

Tel 889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL 0985-85-1864 FAX 0985-85-0693
E-mail:sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp

